

発表日 平成21年7月23日

担当課:(財)水素エネルギー製品研究試験センター
直通:092-643-3610
内線:3752
担当者:有働、田代

担当課:新産業・技術振興課
直通:092-643-3448
内線:3737
担当者:白倉、平野

水素エネルギー新産業創出の新たな拠点「水素エネルギー製品研究試験センター」のロゴマークを決定しました！

福岡県では、「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」の取り組みの一つとして、水素エネルギー分野への中小・ベンチャー企業の参入を支援するため、水素関連製品の性能・信頼性の試験評価を行う「水素エネルギー製品研究試験センター」を平成21年3月に設立しました。

当センターを多くの方に知っていただき、これから本格的な活動を展開していくため、当センターのシンボルとなるロゴマークを公募し、応募総数1,108点の中から、最優秀賞1点、優秀賞2点を選定しました。

最優秀賞のロゴマークは、当センターのロゴマークとして採用し、今後、印刷物、ホームページ等に使用し、当センターを広くアピールします。

賞

最優秀賞 1点(採用) 賞状,賞金30万円
廣田 徹(ひろた とおる)氏 京都府在住



(ロゴマークの意味)

- ・水素原子(陽子と電子)をモチーフに躍動感を表現。
- ・赤い「C」は、このセンターが水素エネルギー社会実現に向け世界の中心(Center, Core)となることを示す。

優秀賞 2点 賞状,賞金5万円
小柴 雅樹(こしば まさき)氏 兵庫県在住 / 副島 真理(そえじま まり)氏 佐賀県在住

1. 公募結果

(1) 募集期間

平成21年5月15日(金曜)～6月30日(火曜)

(2) 選考方法

水素エネルギー製品研究試験センターロゴマーク選考委員会で選考

(3) 応募総数

1,108点

たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

(4) ロゴマークの使用法

各種印刷物、ホームページへの掲載等、広報に使用

2. 本件にかかる問い合わせ先

製品試験センター、ロゴマークに関すること

一般財団法人水素エネルギー製品研究試験センター：有働

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 福岡県商工部新産業・技術振興課内

TEL 092-643-3610

FAX 092-643-3436

福岡水素戦略に関すること

福岡県商工部新産業・技術振興課：白倉，平野

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3448

FAX 092-643-3436

【参考】「一般財団法人水素エネルギー製品研究試験センター」の概要

『水素材料先端科学研究センター』の知的資源を活かし、国内で実施できなかった水素関連製品の耐久性等の試験を行う第三者機関。

水素実ガスによる製品試験を自社で実施できない中小、ベンチャー企業等の参入促進を図るとともに、試験データの蓄積により、水素関連製品の製品試験方法に関する世界標準を構築。

〔運営組織〕

和文名称 一般財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター

* 公益財団法人化の予定

英文名称 Hydrogen Energy Test and Research Center

略称 HyTReC(ハイトレック)

設立日 平成21年3月6日

センター長 渡邊正五(わたなべしょうご)

施設建設地 前原IC南地区リサーチパーク(前原市大字富)

施設完成予定 平成22年3月

〔事業内容〕

(1) 水素エネルギー関連製品の製品試験事業(試作品等に関する製品試験)

(2) 水素エネルギー関連製品の研究開発事業(製品開発、製品試験方法の開発)

(3) 水素エネルギーに関する研究交流事業(セミナー・研修の開催)

「福岡水素戦略」(ハイ・ライフプロジェクト)

〔福岡水素エネルギー戦略会議〕 <http://www.f-suiso.jp>

- ・全国有数の水素関連企業等が結集して、2004年8月3日に発足
 - ・会長：羽矢 惇 新日鉄エンジニアリング(株)代表取締役社長
 - ・副会長：村上敬宜 九州大学理事・副学長、渡邊浩之 トヨタ自動車(株)技監
 - ・会員数：550 (企業 406 , 大学 109 , 行政、研究・支援機関 35)
- * 設立時の会員数144から3.8倍に、企業数は6.4倍に
- * 水素エネルギー・燃料電池分野における**全国最大の活動組織**

〔主な活動〕

- 研究開発 世界的研究機関(産業技術総合研究所『水素材料先端科学研究センター』,九州大学)を中核とした水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した各種研究開発の推進
- 社会実証 「水素タウン」の整備、「水素ハイウェイ」の構築など、新技術を実社会で活用するための先進的な社会実証の推進
- 水素人材育成 全国で唯一の『福岡水素エネルギー人材育成センター』
- 世界最先端の水素情報拠点の構築 世界との協調・競争を優位に進める情報拠点構築
- 水素エネルギー新産業の育成・集積 研究成果の社会還元による水素エネルギー新産業の育成・集積

福岡水素戦略 (Hy-Lifeプロジェクト)



詳細は福岡水素エネルギー戦略会議のホームページ (<http://www.f-suiso.jp>) をご覧ください

中小・ベンチャー企業の水素関連製品研究開発支援機関

水素エネルギー製品研究試験センター

Hydrogen Energy Test and Research Center (HyTReC)



センター（イメージ）

【施設竣工】平成22年3月（予定）

試験棟 RC造 平屋
事務棟 RS造 2階建

【延床面積】約2,000m²

【敷地面積】約5,300m²

【主要施設】水素高圧試験室（100MPa級）
水素低圧加湿・振動試験室
水加圧試験室（破裂・耐久）（外水圧）
水素低圧加湿試験室
セミナー室

【建設予定地】福岡県前原市大字富

（前原IC南地区リサーチパーク）

福岡空港から25分、天神・博多駅から20分

水素エネルギー製品研究試験センターは、福岡水素戦略（Hy-Life プロジェクト）に掲げる「水素エネルギー新産業の育成・集積」を推進するため、福岡県が中心となって平成21年3月に設立した財団法人です。

水素ガス環境下で使用する「バルブ」「センサ」など水素関連製品の耐久性試験、圧力サイクル試験や共同研究開発を通して、中小・ベンチャー企業の水素エネルギー新産業への参入を支援します。

提供するサービス・事業

九州大学、産総研・水素材料先端科学研究センター（HYDROGENIUS）の最新研究成果を活用して、次の製品試験を行います。

(1) 試作品等に関する製品試験

水素関連製品や材料について耐久性試験、性能試験、振動試験、気密試験、圧力サイクル試験、ガス透過試験、材料評価試験等を行います。

(2) 製品試験方法の開発

国や民間企業からの委託を受け水素関連製品の試験方法を開発します。

(3) 水素関連製品の開発

民間企業とバルブ、継手等の小物製品や材料の共同研究開発を行います。

(4) セミナー・広報活動

水素エネルギーに関する最新技術セミナーや安全講習等を開催します。



中小・ベンチャー企業の水素関連機器の研究開発を支援します。

水素エネルギー製品研究試験センター (HyTReC)

設立/平成21年3月6日

理事長/渡邊 正五（兼センター長）

水素エネルギー新産業の育成・集積のためには、多様な企業の参入促進・競争環境の創出により、各種関連製品の低コスト化・高性能化を図ることが必要です。また、民間企業が水素エネルギー新産業へ新規参入するためには、水素ガス環境下での製品試験により、自社製品の性能・信頼性を証明することが必要不可欠です。しかし、水素ガス環境下における製品試験には高額な初期投資が必要であることから、特に中小・ベンチャー企業が水素エネルギー新産業へ新規参入する際の大きな阻害要因となっています。

このような課題を解決し、水素エネルギー新産業の育成・集積を推進するため、本センターでは、九州大学及び産総研水素材料先端科学研究センターの世界最先端の研究成果を基に、今まで国内で実施できなかった水素関連製品（素材・部品等）の研究試験を行い、産業界の製品開発を支援していきます。

多くの企業の皆様に、本センターが提供する効率的な製品開発の環境を活用していただき、日本における水素エネルギー新産業の育成に貢献できれば幸いです。



センター長 渡邊 正五

お問い合わせ

(財) 水素エネルギー製品研究試験センター

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号（福岡県商工部新産業・技術振興課内）

TEL：092-643-3610 FAX：092-643-3436